

環境教育に小型風力発電機のご提案

超軽量小型風力発電機 エアドルフィン

AIRDOLPHIN Mark-Zero

鳥取県では環境立県を目指して様々な取り組みが行われています。その取り組みの一つに地球温暖化防止活動として自然エネルギーの率先導入があります。

地球環境に対する関心が高まる昨今、環境教育の教材として風力発電への期待が高まっています。

幼稚園から小学校・中学校では風と太陽の自然の営みを体感することによる体験型の教育教材として、高校・大学・大学院ではデータ収集や研究用として教育の場で活躍します。

- エアドルフィンは平均風速 5m/s 以上あればソーラーと同等の発電量が見込める本格発電モデルです。
- 微風から強風(風速 50m/s)まで発電することができます。

風力発電専用取付タワー



設置場所:
風力を活用する上では少しでも風が安定的に吹くことが重要になります。

周囲に風をさえぎるような障害物がなく開けているところ。
高所(高ければ高いほど風は強くなります)
屋上(平屋根専用モデル、最低面積7㎡)

一部エリアでは発電等できない可能性がありますので
設置の際は弊社までご相談下さい。

鳥取県立米子南高等学校の設置事例

超軽量小型風力発電機 Z-1000
「エアドルフィン」 定格 1kW



2.5m/sの微風から 50m/sの暴風までノンストップで発電し続ける軽量小型風力発電機です。定格出力 1kw、最大出力 3kw、ロータ径 1.8m

発電電力量表示機 RM-1000
「リモートモニター」



エアドルフィンの発電状況や積算電力量、風速情報などを表示します。パソコンなどにデータを取り込むことも可能です。

次世代照明LEDライト
「LEDスクエアライト」



高輝度LED(発光ダイオード)324球を実装する事で一般スポット 200wの電球より明るくすることを実現できました。電力消費量は 10 分の 1 に軽減できます。

ハイブリッド発電システムとLED照明で校章をライトアップ

エアドルフィン定格 1kw、風向風速計、温度計



太陽光パネル定格 62w x 2 枚



パソコンでのモニターソフト



LED 照明 3 台で時計と校章をライトアップ



このシステムは「原子力・エネルギーに関する教育支援事業交付金」(国庫交付金)を利用して設置されたものです。

小型風力発電機のお問合せは・・・

サンイン技術コンサルタント株式会社
〒683-0037 鳥取県米子市昭和町 25 番地 1
TEL 0859-32-3308 FAX 0859-34-4489

honsya@sanin-gc.co.jp
<http://www.sanin-gc.co.jp>

担当: 吉田、田村

